

事業No	推進計画事業・取組	事業内容	主管課	令和2年度実施内容	令和2年度実施状況	令和2年度取組の方向性	令和3年度実施内容	令和3年度取組の方向性	推進分野
基本目標1. 区民のライフステージに応じた食育									
(1)ステージ1 乳幼児期(妊産婦を含む)									
1	すくすく子育て支援事業	子どもの健やかな育ちを支援することを目的に子どもと母親を対象とした、子育て事業。すくすく子育て歯科健診では、母親に歯科健診と歯のクリーニング、子には歯科健診とフッ素塗布を行う。	健康づくり課 保健センター	【すくすく子育てクラブ】 対象者:3,195人 実施回数:77回 参加人数:1,415人 場所:青戸保健所、金町保健センター、水元保健センター 【すくすく歯科健診】 対象者:3,700人 実施期間:通年 受診人数:2,257人	【すくすく子育てクラブ】 新型コロナウイルス感染症の感染拡大により中止 対象者には中止のお知らせとお口の健康情報のチラシを送付 随時の電話相談、希望者には来所相談の実施 また、教室内容の動画を区のホームページで配信 【すくすく歯科健診】 対象者:3,455人 実施期間:通年 受診人数:1,966人	継続	【すくすく子育てクラブ】 新型コロナウイルス感染症の感染予防のため、従来の実施方法等を変更 実施回数:120回 参加人数:1,140人 場所:青戸保健所、金町保健センター、水元保健センター 【すくすく歯科健診】 対象者:3,800人 実施期間:通年 受診人数:2,128人	継続	
2	ハッピーバースデーすくすく歯科健診	子どもの成長や発育を、節目である1歳で確認できるようにするため、歯科健診や身体測定を実施する。同時に育児に関する悩みや不安を相談できるようにし、安心して子育てができるように支援する。	健康づくり課 保健センター	対象者:3,800人 実施回数:94回 受診人数:2,660人	新型コロナウイルス感染症の感染拡大により中止 対象者には中止のお知らせとお口の健康情報のチラシを送付 随時の電話相談、希望者には来所相談の実施 また、歯みがきの仕方等の動画を区のホームページで配信	継続	新型コロナウイルス感染症の感染予防のため、実施内容等を個別予約制の歯科相談等に変更 実施回数:84回 受診人数:948人	継続	
3	歯科健康教育	所内の各健康教室や所外の子育て・福祉施設等の依頼により、歯科疾患の予防や口腔機能に関する健康教育および健康相談を行う。	健康づくり課	所内健康教育 30回 1,100人 所外健康教育 36回 900人	新型コロナウイルス感染症の感染拡大により事業等中止 一部再開、実施方法を変更して実施したもの 所内健康教育 3回 7人 所外健康教育 18回 291人	継続	新型コロナウイルス感染症の感染予防のため募集人数や実施方法を検討 所内健康教育 2回 16人 所外健康教育 28回 448人	継続	・ライフステージに応じた食育(3:青年・成人期)
4	妊婦歯科健康診査	妊婦自身の歯及び口腔の疾患を予防し、生まれてくる子どもの健全な発育と口腔衛生の向上を図るために、妊婦を対象とした歯科健診と保健指導を行う。	健康づくり課	歯科医師会委託事業 実施場所:協力歯科医院 対象予定数:4,000人 受診予定数:1,080人	歯科医師会委託事業 実施場所:協力歯科医院 対象予定数:3,300人 受診予定数:961人	継続	歯科医師会委託事業 実施場所:協力歯科医院 対象予定数:3,800人 受診予定数:1,102人	継続	
5	保育園・幼稚園等栄養士連絡会	保育園や幼稚園等における乳幼児への食育の推進を図るため、定期的に連絡会を開催し情報交換や勉強会を実施する。	健康づくり課	新型コロナウイルス感染症感染状況に留意し 実施 年4回程度	新型コロナウイルス感染症の感染拡大により方法変更 対象者:96施設 書面アンケート実施:1回73施設 研修会実施:1回 会場19施設、オンライン42施設 録画上映会実施:1回9施設	継続	新型コロナウイルス感染症感染状況に留意し実施 年3回程度	継続	・ライフステージに応じた食育(1:乳幼児期)
6	出張栄養講座	乳幼児期から高齢期までの各ライフステージに応じた具体的な食生活のポイントに関する講座を管理栄養士が実施する。	健康づくり課 保健センター	新型コロナウイルス感染症感染状況に留意し 実施 児童館28回	新型コロナウイルス感染症感染状況に留意し 実施 児童館での栄養講座実施:5回32人	継続	新型コロナウイルス感染症感染状況に留意し実施 児童館28回	継続	・ライフステージに応じた食育(2:児童・生徒期) ・ライフステージに応じた食育(3:青年・成人期) ・生活習慣病の予防改善につながる食育
7	健康情報の提供	食事バランスガイド等栄養に関すること、食を支える歯と口の健康に関することなど、リーフレットや区ホームページを通じて健康情報を発信する。	健康づくり課 保健センター	バランスよく食べようリーフレットを小学校、区立保育園で配布 HPやFMで情報発信を行う。 イベントでの配布は感染症拡大状況をみながら実施	新型コロナウイルス感染症の感染拡大により配布を次年度に延期 イベントでのリーフレット等の配布は中止 HPの更新回数:39回	継続	広報かつしか、SNS、HPに定期的に栄養情報を掲載 年間掲載予定:各13回	継続	・ライフステージに応じた食育(2:児童・生徒期) ・ライフステージに応じた食育(3:青年・成人期) ・生活習慣病の予防改善につながる食育
8	出張健康講座	区民が自らの健康づくりに取り組むきっかけづくりや支援を行うため、保健師・栄養士・歯科衛生士等により自治会や地域で活動する団体等の依頼を受け、希望する会場に出向いて、食生活や生活習慣病等をテーマにした講座を実施する。	健康づくり課 保健センター	出張健康講座を町会等で100回実施予定	出張健康講座 20回実施 (2回の緊急事態宣言発令に伴い申し込み後のキャンセルが40回あった。)	継続	出張健康講座を町会、自主グループ等で50回実施予定	継続	・ライフステージに応じた食育(2:児童・生徒期) ・ライフステージに応じた食育(3:青年・成人期) ・ライフステージに応じた食育(4:高齢期) ・生活習慣病の予防・改善につながる食育 ・食の安全・安心・環境のための食育
9	まちかど健康相談	大型商業施設などの一角を借りた相談コーナーや地域のイベントに参加し、保健師・栄養士・歯科衛生士等が食生活や生活習慣病等の相談を行う。	健康づくり課 保健センター	新型コロナウイルス感染症感染状況に留意し 実施	消費生活展でのパネル展示のみ実施した。	継続	新型コロナウイルス感染症感染状況に留意し実施を検討する。	継続	・ライフステージに応じた食育(2:児童・生徒期) ・ライフステージに応じた食育(3:青年・成人期) ・生活習慣病の予防・改善につながる食育 ・食の安全・安心・環境のための食育
10	アレルギー・リーフレットによる啓発	乳児健診等の対象児の保護者に対し、食物アレルギーの正しい知識の普及を図ることを目的にリーフレットを配布する。	健康づくり課 子ども家庭支援課	対象者:乳児健診対象者 実施回数:102回 参加人数:3,121人 会場:3保健センター(青戸・金町・水元) 3地区センター(南線瀬・高砂・新小岩北) ※高砂は令和2年1月から「子ども未来プラザ」鎌倉川会場に変更 新型コロナウイルス感染症のため3月一部中止	対象者:乳児健診対象者3,092人 新型コロナウイルス感染症のため5月から個別健診(医療機関委託)実施	継続	対象者:乳児健診対象者3,800人	継続	
11	育児学級	調理の実演を交えて、離乳食の作り方や進め方、食べさせ方などを学ぶとともに、生活リズムや育児全般の健康情報を提供する。	健康づくり課 保健センター	年72回、3保健センターと2地区センターと1子ども未来プラザで実施	年48回、3保健センターと2地区センターと1子ども未来プラザで実施 新型コロナウイルス感染症のため9月から実施	継続	年54回、3保健センターと2地区センターと1子ども未来プラザで実施	継続	・ライフステージに応じた食育(1:乳幼児期)
12	育児相談・のびのび相談(栄養相談)	子どもの成長・発達、育児や栄養に関する個別相談を行う。のびのび相談は、身長体重の測定と共に、金町の保健センターの栄養士が離乳食や、食事全般について相談を受ける。	健康づくり課 保健センター 子ども家庭支援課 育成課	育児相談:年72回 ネウボロ面接時の保健師等指導に加え、栄養指導も実施 3保健センター、3地区センター、1子育てひろばで実施 令和2年1月からは3保健センターと2地区センターと1子ども未来プラザで実施	年42回、3保健センターと2地区センター、1子ども未来プラザで実施 新型コロナウイルス感染症のため9月から実施	継続	育児相談は、年54回、3保健センターと2地区センター、1子ども未来プラザで実施 (のびのび相談) 対象者:乳幼児親子 実施回数:12回 参加人数:約216人 会場:子ども未来プラザ鎌倉	継続	

事業No	推進計画事業・取組	事業内容	主管課	令和2年度実施内容	令和2年度実施状況	令和2年度取組の方向性	令和3年度実施内容	令和3年度取組の方向性	推進分野
13	親と子の食育推進事業	保育園職員への指導者講習、園児と保護者対象の食育教室の実施、食事パラスガイドによる給食展示、指導媒体の作成・貸し出し等を実施する。	健康づくり課 保健センター 保育課	新型コロナウイルス感染症感染状況に留意し実施	新型コロナウイルス感染症の感染拡大により保護者対象の食育教室は中止 教材の貸出、提供による園児対象の食育教室 実施回数：140回 参加者数：2,044人 保育園での給食展示	継続	教材の貸出、提供による園児対象の食育教室 実施予定回数：140回 参加予定者数：2,044人 3歳児健診を受診する保護者と子どもに向けた資料の提供 対象者：3,500組	継続	・ライフステージに応じた食育(1:乳幼児期) ・ライフステージに応じた食育(3:青年・成人期)
14	乳幼児健康診査	3・4か月児、1歳6か月児、3歳児健診を通して乳幼児期の発育・発達を確認するとともに、各年齢に応じた栄養の取り方や生活リズム等の健康情報を提供する。	健康づくり課 保健センター 子ども家庭支援課	乳児健診：年108回 1歳6か月児健診(歯科)：91回 1歳6か月児健診(内科)：通年 3歳児健診：年94回 3保健センターと3地区センター 令和2年1月からは3保健センターと2地区センターと1子ども未来プラザで実施	乳児健診：5月から個別健診 1歳6か月児健診(歯科)：7月から個別健診 1歳6か月児健診(内科)：通年個別健診 3歳児内科健診：年142回 3歳児歯科健診：8月から個別健診 3歳児内科健診は、3保健センターと2地区センターと1子ども未来プラザで実施	継続	乳児健診：通年個別健診 1歳6か月児健診(歯科)：通年個別健診 1歳6か月児健診(内科)：通年個別健診 3歳児内科健診：年88回 3歳児歯科健診：通年個別健診 3歳児内科健診は、7月から3保健センターと2地区センターと1子ども未来プラザで実施	継続	
15	子育て講座における食育に関連した講座	児童館で実施している子育て講座において、講師を招いて食育に関連した講座を実施する。	育成課	対象者：乳幼児親子 実施回数：11回 参加人数：220人 会場：8館	対象者：乳幼児親子 実施回数：7回 参加人数：88人 会場：6館	継続	対象者：乳幼児親子 実施回数：18回 参加人数：253人 会場：12館	継続	
16	保育園併設児童館における乳幼児の保護者対象の給食展示	保育園で展示している給食を借用し、児童館に来館する保護者に見てもらうことで、各家庭での食事の参考にしてもらう。	育成課	対象者：乳幼児親子 実施回数：418回 参加人数：約5,000人 会場：7館	対象者：乳幼児親子 実施回数：130回 参加人数：1,601人 会場：4館	継続	対象者：乳幼児親子 実施回数：214回 参加人数：約1,550人 会場：5館	継続	
17	保育園併設子ども未来プラザ鎌倉における乳幼児の保護者対象の給食展示	保育園で展示している給食を子ども未来プラザ鎌倉に来館する保護者に見てもらうことで、各家庭での食事の参考にしてもらう。	育成課	対象者：乳幼児親子 実施回数：240回 参加人数：約1200人 会場：子ども未来プラザ鎌倉	対象者：乳幼児親子 実施回数：209回 参加人数：約6800人 会場：子ども未来プラザ鎌倉	新規	対象者：乳幼児親子 実施回数：249回 参加人数：約8000人 会場：子ども未来プラザ鎌倉	継続	
18	給食体験事業	保育園と併設している子ども未来プラザ鎌倉において、地域の子育て家庭を対象に、保育園の調理師が幼児食を作り、食事を食べる。有料	育成課	対象者：乳幼児親子 実施回数：約120回 参加人数：約1200人 会場：子ども未来プラザ鎌倉	対象者：乳幼児親子 実施回数：31回 参加人数：315人 会場：子ども未来プラザ鎌倉	新規	対象者：乳幼児親子 実施回数：51回 参加人数：約822人 会場：子ども未来プラザ鎌倉	継続	
19	離乳食等講習会	保育園と併設している基幹型児童館において、地域の子育て家庭を対象に、保育園の調理師が離乳食づくり等を実演し、作り方やポイント、味付けを学ぶ機会を提供する。また、実際に試食を行う。	育成課 保育課	対象者：乳幼児親子 実施回数：6回 参加人数：125人 会場：5館	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため実施せず	継続	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため実施未定	休止	
20	離乳食試食会	保育園と併設している子ども未来プラザ鎌倉において、地域の子育て家庭を対象に、保育園の調理師が離乳食を作り、実際に試食を行う。	育成課 保育課	対象者：乳幼児親子 実施回数：4回 参加人数：140人 会場：子ども未来プラザ鎌倉	対象者：乳幼児親子 実施回数：2回 参加人数：44人 会場：子ども未来プラザ鎌倉	新規	対象者：乳幼児親子 実施回数：3回 参加人数：71人 会場：子ども未来プラザ鎌倉	継続	
21	保育園の給食体験(ふれあい体験保育)	ふれあい体験保育を利用する地域の保護者と子が、保育の知識や経験に触れ、園児とのふれあいを体験する中で、希望により園児と同じ給食を食べることで、家庭での食事づくりの参考にってもらう。	保育課	対象者：乳幼児と保護者 参加人数：70組程度 会場：区立保育園	新型コロナウイルス感染症対策により中止	継続	新型コロナウイルス感染症対策により中止	休止	
22	保育園給食を通じた食育の推進	カミカミメニューや健康長寿メニューの提供等により、食と健康に関心や理解を持たせ、健康で安全な生活をつくり出す力の基礎を培う。 行事食や、郷土料理、他国料理の提供などにより、様々な文化に関心や理解を持つ力の基礎を培う。 給食食材を活用した、調理保育などを行うことにより、旬の食材を理解したり、調理に関心を持つ力の基礎を培う。	保育課	カミカミメニュー、健康長寿メニューの提供 行事食の提供 郷土料理の提供 他国料理の提供 給食食材を活用した調理保育の実施	カミカミメニュー、健康長寿メニュー年間各1回提供 行事食の提供 47都道府県の郷土料理を提供 葛飾区友好都市交流国4国の料理を提供 給食食材を活用した調理保育の実施	継続	カミカミメニュー、健康長寿メニューの提供 行事食の提供 郷土料理の提供 他国料理の提供 給食食材を活用した調理保育の実施	継続	
23	アレルギーを持つ園児・児童・生徒への対応	アレルギー疾患を持つ個々の園児・児童・生徒に対して医学的根拠に基づき、安全な給食を提供していく。	保育課 学務課	アレルギー疾患を持つ個々の園児・児童・生徒に対して医学的根拠に基づき、安全な給食を提供していく。	小中学校対応人数 795人 (保育課)区立保育園対応人数126人	継続	アレルギー疾患を持つ個々の園児・児童・生徒に対して医学的根拠に基づき、安全な給食を提供していく。	継続	・ライフステージに応じた食育(2:児童・生徒期)
24	母親学級(ハローベビー教室)	安心・安全な出産に向けて、妊娠中の栄養の取り方や過ごし方などの講義を通して妊婦及び家族の健康増進を図る。また、献立チェックなど栄養士の個別支援を実施する。	子ども家庭支援課	年15回(各回3日制) 定員1,180名 3保健センターと2地区センターと1子ども未来プラザで実施	新型コロナウイルス感染症のため7月から実施 年12回(各回3日制) 定員586名 3保健センターと2地区センターで実施	継続	年20回(各回3日制) 定員1,018名 2保健センターと4地区センターと1子ども未来プラザと男女平等推進センターで実施	継続	
25	子育てひろば事業(乳幼児栄養指導)	0歳児の離乳食(前期・中期・後期)と1歳前後の離乳完了期の栄養指導。管理栄養士が、初めて子育てする母親を中心に、離乳食の作り方、与え方を指導する。	子ども家庭支援課	【食育講座】 対象者：0歳児のお子さんと保護者 実施回数：2回 会場：金町子どもセンター遊戯室	【食育講座】 対象者：0歳児のお子さんと保護者 実施回数：2回 会場：金町子どもセンター遊戯室(11月実施済み)	継続	【食育講座】 対象者：0歳児のお子さんと保護者 実施回数：2回 会場：金町子どもセンター遊戯室	継続	・ライフステージに応じた食育(1:乳幼児期)

事業No	推進計画事業・取組	事業内容	主管課	令和2年度実施内容	令和2年度実施状況	令和2年度取組の方向性	令和3年度実施内容	令和3年度取組の方向性	推進分野
26	「早寝・早起き、朝ごはん」推進事業	「早寝・早起き、朝ごはん」の大切さを啓発するとともに、朝食の摂取状況や就寝時刻のチェックを通して基本的な生活習慣の定着を図る。	地域教育課	区立小学校の全児童及び、区内幼稚園等に在籍する4・5歳児を対象に「早寝・早起き、朝ごはん食べようカレンダー」を配付している。なお、カレンダーの作成にあたっては、児童が家庭の中で朝食について自ら考える機会をつくり、また、同世代の子どもが考案した作品をカレンダーに掲載することにより、朝食に対する意識を高めることを目的として、区内在住・在学の小学生を対象に「朝食レシピコンテスト」を実施している。 【備考】「朝食レシピコンテスト」については、上記の目的により実施している事業であることから、令和元年度より「早寝・早起き、朝ごはん」推進事業に統合した。	「早寝・早起き、朝ごはん食べようカレンダー」の作成 (1)小学生用カレンダーに、毎日の朝食の摂取状況や就寝時刻をチェックできるめりえマークを掲載 (2)小学生用カレンダーに、朝食、食材、食物アレルギー、地産地消等を盛り込んだ、食に関する啓発ページを作成 (3)幼児用カレンダーにハラスゴマを掲載し、食に関する啓発ページを作成 (4)朝ごはんのヒントとして、朝食レシピコンテスト入賞作品を掲載 朝食レシピコンテストの実施 (1)応募数953作品 (2)応募学校39校 (3)入賞12作品	継続	区立小学校の全児童及び、区内幼稚園等に在籍する4・5歳児の保護者を対象に「早寝・早起き、朝ごはん食べようカレンダー」を配付する。なお、カレンダーの作成にあたっては、児童が家庭の中で朝食について自ら考える機会をつくり、また、同世代の子どもが考案した作品をカレンダーに掲載することにより、朝食に対する意識を高めることを目的として、区内在住・在学の小学生を対象に「朝食レシピコンテスト」を実施する。	継続	・ライフステージに応じた食育(2:児童・生徒期)
27	【新】区立保育園における歯科健診	児童福祉施設の設備及び運営に関する基準に基づく定期健康診断で、全園児を対象とした歯・口腔の検査を行う。	保育課				対象者: 区立保育園に入所する全園児 実施施設: 区立保育園 33施設 実施時期: 春・秋天2回	新規	・ライフステージに応じた食育(1:乳幼児期)

基本目標1. 区民のライフステージに応じた食育 (1)ステージ2 児童・生徒期

28	事業所等の給食施設への指導	給食施設に対して、個別指導や講習会等を実施し、給食内容の向上を図るとともに、喫食者への健康情報の提供や健康教育の実施を働きかける。	健康づくり課 保健センター	新型コロナウイルス感染症感染状況に留意し実施	給食管理・技術者講習会の実施 1回73施設(会場とオンライン)	継続	新型コロナウイルス感染症感染状況に留意し実施	継続	・生活習慣病の予防・改善につながる食育
29	野菜収穫オリエンテーリング	親子、夫婦、友人と数箇所を回しながら野菜収穫を楽しむとともに、都市農地の大切さを知る。	産業経済課	令和2年11月15日(日)実施予定 定員140組	令和2年11月15日実施 124組 419人参加	継続	令和3年11月14日(日)実施 131組 460人参加	継続	・食の安全・安心・環境のための食育
30	小さな水田・家庭植栽普及啓発事業	区民や子どもたちに各家庭や学校などで比較的手軽に取り組むことができる小さな水田や緑などを増やす方法を紹介することにより、生物多様性への理解を深めるとともに、食育に関心をもつ機会を提供する。	環境課	【小さな水田づくりの普及啓発】 令和2年度も引き続き、4月にパンフレットとともにJA東京スマイルから無償提供を受けた「種もみ・肥料」5,000セットを主に区内全小学5年生全員及び教職員に配布した。また、葛飾区生物多様性推進協議会と連携・協働し、小さな水田づくりをきっかけとした生物多様性の普及啓発を行っていく。 【取組内容】 ①小学校での出前講座・未定 ②かつしか環境・緑化フェアにおけるパネル展示 令和2年6月14日(日)実施 ③水田普及啓発パンフレットの増刷 令和3年3月 4,000部増刷予定	【小さな水田づくりの普及啓発】 令和2年度も引き続き、4月にパンフレットとともにJA東京スマイルから無償提供を受けた「種もみ・肥料」5,000セットを主に区内全小学5年生全員及び教職員に配布した。また、葛飾区生物多様性推進協議会と連携・協働し、小さな水田づくりをきっかけとした生物多様性の普及啓発を行っていく。 【取組内容】 ①小学校での出前講座は未実施 ②かつしか環境・緑化フェアにおけるパネル展示 令和2年6月14日(日)は新型コロナウイルスの感染拡大防止のため中止 ③水田普及啓発パンフレットの増刷 令和3年3月 4,000部増刷	継続	【小さな水田づくりの普及啓発】 令和3年度も引き続き、4月にパンフレットとともにJA東京スマイルから無償提供を受けた「種もみ・肥料」5,000セットを主に区内全小学5年生全員及び教職員に配布した。また、葛飾区生物多様性推進協議会と連携・協働し、小さな水田づくりをきっかけとした生物多様性の普及啓発を行っていく。 【取組内容】 ①小学校での出前講座・未定 ②かつしか環境・緑化フェアにおけるパネル展示 令和3年6月13日(日)は新型コロナウイルスの感染拡大防止のため中止 ③水田普及啓発パンフレットの増刷 令和4年3月 4,000部増刷予定	継続	・食の安全・安心・環境のための食育
31	よい歯の集い	区立幼稚園、小・中学校の園児・児童・生徒を対象に口腔衛生の浸透と確立を図ることを目的とし、むし歯のない園児・児童・生徒の表彰を行う。(葛飾区学校歯科医会と共催)	学務課	対象者: 区立小・中学校、幼稚園のむし歯のない児童生徒・園児 合計255名 実施回数: 1回(9月6日実施) 会場: テクノプラザかつしか	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止	継続	対象者: 区立小・中学校、幼稚園のむし歯のない児童生徒・園児 合計76名 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止 対象者: 学校で表彰を実施	継続	
32	学校給食展	学校給食の現状、食育に関する情報提供等を行う。	学務課	対象者: 保護者や地域の方々 実施回数: 1回(10月17日実施) 会場: 亀有地区センター	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止	継続	対象者: 区民 実施期間: 11月から 実施方法: 区ホームページにて学校給食レシピ等の掲載	継続	
33	区立学校における歯科健診	学校保健安全法に基づく定期健康診断で、全園児・児童・生徒を対象とした歯・口腔の検査を行う。	学務課	対象者: 区立小・中学校、幼稚園の児童生徒・園児 実施施設: 区立小学校 49校、 区立中学校 24校、区立幼稚園 3園、 区立特別支援学校 1校 計77箇所	対象者: 区立小・中学校、幼稚園の児童生徒・園児 実施施設: 区立小学校 49校、 区立中学校 24校、区立幼稚園 3園、 区立特別支援学校 1校 計77箇所	継続	対象者: 区立小・中学校、幼稚園の児童生徒・園児 実施施設: 区立小学校 49校、 区立中学校 24校、区立幼稚園 2園、 区立特別支援学校 1校 計76箇所	継続	
34	区立学校における食育推進検討委員会	区立学校における食育の推進を図るため、食育の授業・地産地消、家庭に対する食育の啓発活動などについて具体的な方策の検討を行う。	指導室 学務課	年3回程度実施予定	第1回 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止 第2回 令和3年3月18日 書面開催	縮小	指導室主管の健康教育推進委員会に吸収・合併し、食育の推進を継続していく。	廃止	
35	栄養教諭を中核とした食育推進	区立小・中学校において、栄養教諭を中心とした食育を推進する。食育リーダー研修会や食育の授業の充実を図る。区内産農産物を給食に使用する等、地産地消の推進を行う。家庭に対する食育に関する啓発活動や情報提供を行う。	指導室	食育リーダー研修 5月8日(水) 会場: 総合教育センター 対象: 食育推進リーダー 参加人数: 74人	緊急事態宣言発出にもない、「食育の組織的推進」に関する資料の送付を行う。	継続	食育リーダー研修 5月24日(月) オンライン研修 対象: 食育推進リーダー 参加人数: 74人	継続	
36	アレルギーに関する知識の普及	学校の教職員の食物アレルギーに関する知識を普及する。	指導室	保健主任研修 7月2日(木) 会場: 総合教育センター 対象: 保健主任 参加人数74人	第1回(7月)の研修は集合研修を中止し、がん教育に関する資料提供を行う。第2回は3月にゲートキーパー研修を動画の視聴および報告書の提出にて行う。	継続	保健主任研修にて「食物アレルギーの知識」を扱うことがほとんどないため、本取組を廃止とする。学務課主催の食物アレルギー講習会に保健主任が出席することで、知識や事故防止の取組方の習得を行っていく。	廃止	
37	子ども食育クッキング	児童期から料理作りの楽しさを体験し、食への理解や関心を育む機会を提供する。	生涯学習課	対象: (子ども)小学生、(親子)小学生とその保護者 回数: 子ども4回、親子8回 計12回 募集人数: 各回20人程度 会場: 学び交流館(新小岩、亀有、水元)	新型コロナウイルス感染症対策のため中止 事業が実施できない代わりに、オンラインで学べるようクッキング動画を制作した。	継続	対象: (子ども)小学生、(親子)小学生とその保護者 回数: 子ども4回、親子8回 計12回 募集人数: 各回20人程度 会場: 学び交流館(新小岩、亀有、水元) ※新型コロナウイルス感染症対策のため、開催を中止した。 事業が実施できない代わりに、オンラインで学べるようクッキング動画を制作予定。	継続	

事業No	推進計画事業・取組	事業内容	主管課	令和2年度実施内容	令和2年度実施状況	令和2年度取組の方向性	令和3年度実施内容	令和3年度取組の方向性	推進分野
38	田んぼジュニア	稲作体験(田植え・雑草とり・稲刈り・脱穀・かまどを使った炊飯)や農村の暮らし体験を行う。	生涯学習課(郷土と天文の博物館)	対象:小中学生とその保護者 50人 実施時期:6月～12月 6回 会場:つくばみらい市	新型コロナウイルス感染症対策のため、4月～5月の活動と、12月の活動は中止。その振り替えとして、8月と9月に会場を博物館に移して夏野菜の収穫体験と、稲の脱穀もみすり体験を実施。10月と11月は、茨城県つくばみらい市でもほりもと、豆の収穫を行った。	継続	対象:小中学生とその保護者 30人 実施時期:4月～1月 6回 会場:つくばみらい市、11月のみ博物館 ※新型コロナウイルス感染症対策のため、5月の活動を11月、9月の活動を1月に延期した。	継続	・食の安全・安心・環境のための食育
39	農村の文化を学ぶ	葛飾の農家で伝承されていた生活文化(田植え、稲刈り、芋ほり、味噌作り)を体験学習する。	生涯学習課(郷土と天文の博物館)	時期:6月～2月 4回程度 会場:流山市新川耕地園場、区内調理器具のある施設 募集人数:20人	新型コロナウイルス感染症対策のため、5月の田植え、9月の稲刈りは中止。10月のいもほりは、参加者15人、2月のみそづくり体験教室は、みそづくりの講演会とし、講演会形式で実施。参加者15人	継続	時期:6月～2月 4回程度 会場:流山市新川耕地園場、区内調理器具のある施設 募集人数:20人 ※新型コロナウイルス感染症対策のため、5月～10月の活動を中止しないしは規模縮小。2月のみそづくりは講演会形式で実施予定。	継続	・食の安全・安心・環境のための食育
40	年中行事教室	葛飾区に伝わっている伝統的な盆行事・正月行事について、「伝統食」を通して学ぶ。	生涯学習課(郷土と天文の博物館)	七夕飾り作り教室 時期:7月4日 募集人数:なし(自由参加) 葛飾の雑煮を学ぶ 時期:12月中旬 募集人数:30人	新型コロナウイルス感染症対策として、七夕の願い事を広報誌で募集し、実施した。8通応募があった。コロナウイルス感染症対策のため、12月の葛飾の雑煮を学ばず中止。	継続	七夕飾り作り教室 時期:7月3日 募集人数:なし(自由参加:26人参加) 葛飾の雑煮を学ぶ 時期:12月中旬 募集人数:30人 ※新型コロナウイルス感染症対策のため、開催中止した。	継続	・食の安全・安心・環境のための食育
41	江戸川の川漁を学ぶ会	葛飾区を流れる江戸川の川漁師の生業を学び、江戸川で取れる生き物や川魚の食文化について学ぶ。	生涯学習課(郷土と天文の博物館)	対象者:小中学生とその保護者 日時:7月、9月の土曜日 回数:2回 募集人数:30人 会場:江戸川河川敷(松戸市古ヶ崎地区)	新型コロナウイルス感染症対策のため中止。	継続	対象者:小中学生とその保護者 日時:7月、9月の土曜日 回数:2回 募集人数:30人 会場:江戸川河川敷(松戸市古ヶ崎地区) ※新型コロナウイルス感染症対策のため、開催を中止した。	継続	・食の安全・安心・環境のための食育

基本目標1. 区民のライフステージに応じた食育 (1)ステージ3 青年・成人期

42	「聖米葛飾祭」における食育啓発事業	区と東京聖栄大学が協働で、同大学の「聖米葛飾祭」において食育にかかる催し、展示等を行い、普及啓発を図る。	健康づくり課	新型コロナウイルス感染症感染状況に留意し実施	新型コロナウイルス感染症感染拡大のため中止	継続	新型コロナウイルス感染症感染拡大予防のため中止	休止	・ライフステージに応じた食育(3:青年・成人期) ・生活習慣病の予防改善につながる食育 ・食の安全・安心・環境のための食育
43	成人歯科健康診査	40、45、50、55、60、65、70歳を対象とした歯科健診を実施し、歯周疾患の予防や早期発見につなげる。	健康づくり課	歯科医師会委託事業 実施場所:協力歯科医院 対象予定数:45,000人 受診予定数:7,425人	歯科医師会委託事業 実施場所:協力歯科医院 対象予定数:43,233人 受診予定数:6,644人	継続	歯科医師会委託事業 実施場所:協力歯科医院 対象予定数:43,800人 受診予定数:7,010人	継続	
44	健康づくり健康診査	法律で定められた健康診査を受診する機会がない20～39歳の区民や、育児休業中など健康診査を受診する機会がない3歳未満の子をもつ親に対し、区内医療機関で個別に健康診査を実施する。	健康づくり課	医師会委託事業 時期:9月～3月 実施場所:区内指定医療機関 受診見込者数:5,450人	実施期間:9月から3月 申込者数:2,341人 受診者数:1,622	新規	受診期間:通年 受診勧奨者数:10,486人 申込者数:6,000人 受診者数:5,450人	継続	・ライフステージに応じた食育(3:青年・成人期)
45	骨密度検診における栄養指導	骨粗しょう症の早期発見・早期治療につなげるため、エックス線検査を行うとともに、受診者全員に栄養士が骨粗しょう症予防の食生活指導、高齢者の低栄養予防に関する啓発を行う。	健康づくり課	新型コロナウイルス感染症感染状況に留意し実施	新型コロナウイルス感染症感染状況に留意し実施 実施回数:6回 受診人数:164人	継続	新型コロナウイルス感染症感染状況に留意し実施 対象予定数:150人 予定回数:5回 受診対象者:150人	継続	・ライフステージに応じた食育(4:高齢期) ・生活習慣病の予防改善につながる食育
46	特定健康診査	葛飾区国民健康保険被保険者(40～74歳)に対し、区内医療機関で生活習慣病に着目した健康診査を実施し、区民の健康の保持・増進を図る。	国保年金課 健康づくり課	対象者:約72,000人 受診時期:令和2年6月1日～令和2年9月30日 実施場所:区内医療機関 費用:無料	対象者:62,351人 受診者:29,553人 受診時期:令和2年8月1日～11月30日 実施場所:区内医療機関 費用:無料	継続	対象者:約72,000人 受診時期:令和3年6月1日～11月30日 実施場所:区内医療機関 費用:無料	継続	・ライフステージに応じた食育(4:高齢期)
47	特定保健指導	特定健康診査の結果から、必要な方に対し、区内医療機関及び葛飾区医師会特定保健指導相談室にて面接(支援)・最終評価を実施し、生活習慣を改善するための働きかけを行う。	国保年金課 健康づくり課	対象者:約5,000人 実施時期(面接):令和2年6月中旬～令和3年3月31日 ※面接から最終評価まで6ヶ月かかります。 実施場所:区内医療機関及び葛飾区医師会特定保健指導相談室 費用:無料	対象者:3,811人 利用者:289人 実施時期(面接):令和2年8月中旬～令和3年3月31日 ※面接から最終評価まで6ヶ月かかります。 実施場所:区内医療機関及び葛飾区医師会特定保健指導相談室 費用:無料	継続	対象者:約4,300人 実施時期(面接):令和3年6月中旬～令和4年3月31日 ※面接から最終評価まで6ヶ月かかります。 実施場所:区内医療機関及び葛飾区医師会特定保健指導相談室 費用:無料	継続	・ライフステージに応じた食育(4:高齢期)
48	ふれあいレクリエーション農園事業	農家が栽培した農産物を区画単位で販売し、区民が野菜収穫を体験する。	産業経済課	農園数 6農園(5農家) 品目数 5品目 収穫時期 トマト6月～8月 じゃがいも6月～7月 エダマメ7月 さつまいも10月～11月 ネギ12月～1月	農園数 2農園 品目数 2品目 農作物 さつまいも・ネギ ※新型コロナウイルスの影響により夏野菜は中止 (トマト、じゃがいも、枝豆) さつまいも10月10日～11月3日 50名 ネギ12月12日～1月11日 40名	継続	農園数 9農園(5農家) 品目数 5品目 収穫時期 トマト6月～8月 じゃがいも6月～7月 枝豆6月～7月 さつまいも10月～11月 ネギ12月～2月	継続	・食の安全・安心・環境のための食育
49	農業体験農園支援事業	区民が農業と農地に触れ親しむ機会を確保するとともに、区民の都市農業に対する理解を深める機会をつくる。農家の指導により利用者が種まきから収穫までを体験する。	産業経済課	管理運営費助成 2園 大春農園 3月開園 42区画 中村農園 3月開園 55区画	管理運営費助成 2園 大春農園 43区画 中村農園 62区画	継続	管理運営費助成 2園 大春農園 43区画 中村農園 62区画	継続	・食の安全・安心・環境のための食育

事業No	推進計画事業・取組	事業内容	主管課	令和2年度実施内容	令和2年度実施状況	令和2年度取組の方向性	令和3年度実施内容	令和3年度取組の方向性	推進分野
基本目標1. 区民のライフステージに応じた食育									
(1)ステージ4 高齢期									
50	長寿歯科健康診査	75歳を対象に、歯科健診及び口腔機能診査を実施し、高齢者の口腔機能維持を図る。また、口腔機能要指導者及び65歳以上の区民を対象に、長寿フォロー教室(口腔機能向上のための講義や実習)を開催する。	健康づくり課	歯科医師会委託事業 実施場所: 協力歯科医院 対象予定数: 4,200人 受診予定数: 900人	対象者を76歳と81歳に変更 令和2年度は年齢移行期間のため81歳のみ実施 歯科医師会委託事業 実施場所: 協力歯科医院 対象予定数: 3,882人 受診予定数: 779人	継続	歯科医師会委託事業 実施場所: 協力歯科医院 対象予定数: 9,800人 受診予定数: 2,050人	継続	
51	高齢者に対する栄養指導	長寿医療健康診査受診者に対して健康づくり事業のリーフレット等とともにフレイル予防の情報掲載したリーフレットを配付する。 また、健康診査の結果、フレイルに該当する対象者に栄養指導を受けるよう案内を送付し、葛飾区医師会の特定保健指導相談室による栄養指導につなげる。	健康づくり課	リーフレット40,000部を健診実施医療機関(約170か所)で配布 受診勧奨予定数約1,000人 上記に加え、年度末年齢76歳以上の対象者に長寿健診受診時に嚥下能力と筋力低下のチェックを行い、フレイルの疑われるものを医師会フレイル予防サルコペニア対策室の指導につなげる	リーフレット44,010部を健診実施医療機関(約170か所)で配布 受診勧奨数1,045人 年度末年齢76歳以上の対象者に長寿健診の追加検査として健康長寿いきいき健康診査(モデル事業)を実施し、嚥下能力と筋力低下のチェックを行い、フレイルの疑われるものを医師会フレイル予防サルコペニア対策室の指導につなげる	充実	リーフレット41,010部を健診実施医療機関(約170か所)で配布 受診勧奨予定数約1,900人 年度末年齢76歳以上の対象者に長寿健診の追加検査として健康長寿いきいき健康診査(モデル事業)を実施し、嚥下能力と筋力低下のチェックを行い、フレイルの疑われるものを医師会フレイル予防サルコペニア対策室の指導につなげる	継続	ライフステージに応じた食育(4:高齢期)
52	長寿医療健康診査	後期高齢者医療制度被保険者を対象に健康診査を実施し、高齢者の健康の保持・増進を図る。	国保年金課 健康づくり課	対象者: 約59,000人 受診時期: 令和2年7月1日～令和2年10月31日 実施場所: 区内医療機関 費用: 無料	対象者: 55,396人 受診者: 34,318人 受診時期: 令和2年8月1日～11月30日 実施場所: 区内医療機関 費用: 無料	継続	対象者: 59,000人 受診時期: 令和3年7月1日～11月30日 実施場所: 区内医療機関 費用: 無料	継続	
53	栄養講座	高齢者を対象に、食生活の工夫について調理実演と講話を実施する。	健康づくり課 保健センター	新型コロナウイルス感染症感染状況に留意し実施	栄養講習会の開催は中止 HPでの栄養情報の掲載を実施	継続	新型コロナウイルス感染症感染拡大予防のため対面での講習会は中止し、モニターによるホームページでの栄養情報の掲載を実施	継続	・ライフステージに応じた食育(4:高齢期)
54	グループ健康づくり支援事業における食育に関する活動	グループ健康づくり支援事業において、食育に関連した活動を行う団体を支援する。	保健センター	5グループ	新型コロナ感染症感染拡大のため、活動を自粛する団体が多かったため、活動支援したグループは4団体であった。	継続	新型コロナウイルス感染症感染状況に留意し、感染対策を実施しながら支援を行う。	継続	
55	NPO法人が実施するふれあい共食会事業	旧西小川の地域開放施設を利用して、地域高齢者の見守りのために、高齢者と地域住民がふれあい、集える「食事会」を開催する。高齢者の健康の維持・増進に配慮した多彩な食事を提供し、健康な食生活に対する意識を高めていく。	高齢者支援課	・ふれあい共食会(食事会) ・講演会 ※いずれも実施予定だが、新型コロナウイルスの影響のため、実施時期等未定。	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、共食会、講演会ともに中止とした。 また、代替事業として、東京聖栄大学の教授が通いの場に直接出向いて、「高齢者のフレイル予防と食生活に関する調査」を年末に行う計画も立てたが、新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、実施できなかった。	継続	・ふれあい共食会(食事会) ・講演会 ※いずれも新型コロナウイルスの感染拡大状況を考慮したうえで、開催の可否を判断する。 実施時期等未定。	継続	
56	自主グループが実施する栄養講座及び共食会事業	自主グループが実施する通所型住民主体サービス(高齢者等サロン)の活動の場を活用し、地域高齢者の見守りのために、高齢者と地域住民がふれあい、集える「食事会」を開催する。高齢者の健康の維持・増進に配慮した多彩な食事を提供し、健康な食生活に対する意識を高めていく。	高齢者支援課	2つの自主グループにて、東京聖栄大学などの協力のもと、栄養講座及び共食会を実施予定 実施予定時期: 9～11月頃(合計2回)	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、共食会の開催を中止。 代替事業として、東京聖栄大学が「高齢者のフレイル予防と食生活に関する調査」(郵送、通いの場実施場所に向いているアンケート調査)を行った。 (調査対象: 6か所の高齢者等サロン約100人)	継続	2つの自主グループにて、東京聖栄大学の協力のもと、栄養講座及び共食会を実施予定だが、新型コロナウイルスの感染拡大状況を考慮したうえで、開催の可否を判断する。 実施予定時期: 9～11月頃(合計2回)	継続	
57	高齢者配食サービス	65歳以上で心身機能の低下等により自ら食事を用意することが困難な在宅の高齢者に対し、調理済の食事を届けることにより、健康の維持と安否の確認を行う。	高齢者支援課	【対象者拡充】おおむね65歳以上(追加: 40～64歳で特定疾病により介護認定を受けている方)のひとり暮らしの方。高齢者のみの世帯や日中はひとり暮らしとなる方で、外出が困難なため、家族も含めて食事の準備が難しい方 【概要】区と契約した事業者が、昼食・夕食のお弁当をご自宅に配達し、安否の確認を行います。 【提供食数】延 617,533食	【対象者】おおむね65歳以上のひとり暮らしの方。高齢者のみの世帯や日中はひとり暮らしとなる高齢者の方で、外出が困難なため、家族も含めて食事の準備が難しい方 【概要】区と契約した事業者が、昼食・夕食のお弁当をご自宅に配達し、安否の確認を行います。 【提供食数】延 549,274食	充実	【対象者】おおむね65歳以上(40～64歳で特定疾病により介護認定を受けている方)のひとり暮らしの方。高齢者のみの世帯や日中はひとり暮らしとなる方で、外出が困難なため、家族も含めて食事の準備が難しい方 【概要】区と契約した事業者が、昼食・夕食のお弁当をご自宅に配達し、安否の確認を行います。 【提供食数】延632,128食	継続	
58	高齢者食事サービス活動支援	ボランティア団体や地域団体が行う配食(または会食)サービスの経費を助成し、地域住民とのふれあいの場を提供する。	福祉管理課 (社会福祉協議会)	・配食サービス 実施回数: 178回 延べ利用: 7,270人	・配食サービス 実施回数: 32回 延べ利用: 1,280人 ・新型コロナウイルス感染症の影響で調理室が貸出休止となり、4団体が活動未実施	継続	・配食サービス 実施回数: 98回 延べ利用: 5,560人 ・活動を実施している5団体のうち、新型コロナウイルス感染症の影響で調理室の貸出休止により4団体は活動休止。貸出再開に合わせて活動を再開する。	継続	

事業No	推進計画事業・取組	事業内容	主管課	令和2年度実施内容	令和2年度実施状況	令和2年度取組の方向性	令和3年度実施内容	令和3年度取組の方向性	推進分野
基本目標2. 生活習慣病の予防・改善につながる食育									
59	健康づくり推進員活動	地域における区民の主体的な健康づくり活動を支援し、食に関する取り組みを行う。	健康づくり課 保健センター	新型コロナウイルス感染症感染状況に留意し実施	新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、活動を縮小	継続	新型コロナウイルス感染症感染状況に留意し実施	継続	
60	かつしかの元気食堂推進事業	栄養バランスがよい、野菜が多い、自分に合った量を選べるなどの、健康的な食のサービスを提供する飲食店を「かつしかの元気食堂」として認定し、食環境の整備を図っている。さらに、中食での組み合わせを考慮したメニューを提供する弁当店・惣菜店も元気食堂事業に加えて認定し、PRする。また、多くの方が利用するスーパーやコンビニエンスストアなども外食や中食の場と捉え、イートインコーナーや売り場から食育に関する情報を発信するお店を「(仮称)かつしかの元気な食応援店」として認定し、区民の食の啓発を図る。	健康づくり課 保健センター	新型コロナウイルス感染症の影響による経営難や受動喫煙防止条例に違反の店舗については辞退を促すため、店舗数減少のおそれあり	新型コロナウイルス感染症の感染状況をみながら実施 延べ登録数:124店 実登録数:87店(令和3年3月末日現在) かつしかの元気食堂推進協議会:実施回数2回(うち1回は書面開催)	継続	新型コロナウイルス感染症の感染状況をみながら実施 広報かつしかにて店舗情報の掲載3回 かつしかの元気食堂推進協議会開催 2回	継続	・ライフステージに応じた食育(3:青年・成人期) ・生活習慣病の予防改善につながる食育
61	メタボリックシンドローム予防の普及・啓発	栄養講習会等の各種事業で、メタボリックシンドローム予防についての理解を深めるための普及啓発を行う。	健康づくり課 保健センター	新型コロナウイルス感染症感染状況に留意し実施	栄養講習会の開催は中止 HPでの栄養情報の掲載を実施	継続	新型コロナウイルス感染症感染状況に留意し実施	継続	・ライフステージに応じた食育(3:青年・成人期) ・生活習慣病の予防改善につながる食育
62	普及・啓発事業	産業フェア等の区内イベントや聖栄葛飾祭、食育月間(6月)に、パネル展示や無料栄養相談を開催する。また、食育推進ネットワークメンバーと協働し、健康食育フェアを開催する。	産業経済課 (消費生活センター) 健康づくり課 保健センター 中央図書館	《区内イベント》 ・産業フェア 10月16～18日、23～25日 ・消費生活展 10月3日・4日 ・健康食育フェア 11月29日 ・聖栄葛飾祭 11月21日・22日 《食育月間》 ・中央図書館、区民ホールでのパネル展示 ・栄養講習会の実施 《その他》 ・広報かつしか、かつしかFMでのPR ・リーフレット・チラシ等の配布	《区内イベント》 中止及び縮小のため書面掲載1回、パネル展示1回 《食育月間》・中央図書館、区民ホール、保健所ホールでのパネル展示実施 実施回数:3回 《その他》 ・広報かつしか 6月食育月間、9月食生活改善普月間、11月糖尿病予防デー、2月生活習慣病予防月間に掲載 4回 ・消費生活展 10月3日(土)開催 食育に関連するパネルを展示	継続	バランスよく食べようリーフレットを小学校、区立保育園等で保護者向けに配布 対象者数:25,000人 健康づくり健康診査、胃内視鏡検診受診勧奨通知に食育啓発ちらしを同封 対象者数:28,000人 区民ホール、保健所ホールでのパネル展示実施 ・消費生活展 10月2日、3日	継続	・ライフステージに応じた食育(2:児童・生徒期) ・ライフステージに応じた食育(3:青年・成人期) ・ライフステージに応じた食育(4:高齢期) ・生活習慣病の予防・改善につながる食育 ・食の安全・安心・環境のための食育
63	フードフェスタ	葛飾区商店街連合会、葛飾区観光協会等と協働で、「食」をテーマとしたイベントを開催し、区内外にその魅力を広く発信し、これらを通じて地域の食への関心や興味を高める。	商工振興課	かつしかフードフェスタ2020 日時:令和2年11月21日(土)・22日(日) 場所:新小岩公園 来場者予定数:80,000人 出展予定数:50店舗	かつしかフードフェスタ2021 日時:令和2年12月11日(金)～20日(日) 場所:区内全域 販売冊数:2527冊 参加店舗数:171店舗 その他:例年とは開催方法を変更し、飲食店を食べ歩き形式で実施した。	継続	かつしかフードフェスタ2021 日時:令和3年11月1日(月)～30日(火) 場所:区内全域 参加店舗数:181店舗 その他:昨年度に引き続き、飲食店を食べ歩き形式で実施する。なお、今回はチケットの販売は行わない。	継続	・食の安全・安心・環境のための食育
64	地域教育機関連携公開講座	東京聖栄大学等と連携し、生涯学習の一環として栄養学、調理等の講座を実施する。	生涯学習課	①6月6日 低栄養予防食育講座 対象:15歳以上 70人 ②9月5日 健康栄養講座 対象:15歳以上 70人 ③9月12日 マグロ学講座 対象:15歳以上 30人 ④9月19日 野菜の美味しさ講座 対象:15歳以上 30人 ⑤10月17日 花生活講座 対象:15歳以上 30人 ⑥12月12日 調理実習講座 対象:18歳以上 36人 ※新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、中止する可能性あり	①6月6日 低栄養予防食育講座 対象:15歳以上 中止 ②9月5日 健康栄養講座 対象:15歳以上 23人 ③9月12日 マグロ学講座 対象:15歳以上 中止 ④9月19日 野菜の美味しさ講座 対象:15歳以上 中止 ⑤10月17日 食品流通講座 対象:15歳以上 22人 ⑥12月12日 デモンstrーション座学講座 対象:18歳以上 16人	継続	①6月5日 低栄養予防食育講座 対象:15歳以上 25人 ②10月2日 花生活講座 対象:15歳以上 25人 ③12月11日 デモンstrーション座学講座 対象:18歳以上 20人 ※感染症等の状況により講座の中止・変更する可能性あり	継続	

事業No	推進計画事業・取組	事業内容	主管課	令和2年度実施内容	令和2年度実施状況	令和2年度取組の方向性	令和3年度実施内容	令和3年度取組の方向性	推進分野
基本目標3. 食の安全・安心・環境のための食育									
65	葛飾元気野菜取扱店・使用店PR事業	「葛飾元気野菜」の販路拡大と地域での消費拡大を目的として販売するお店や元気野菜を使用した料理を提供する飲食店を登録し、ホームページへ掲載し、PRする。	産業経済課	年3回更新 お知らせページの随時更新	年3回更新 お知らせページ随時更新	継続	年3回更新 お知らせページ随時更新	継続	
66	農業応援サポーター養成事業	農業知識や農業技術に関する実習を含む講座を実施し、修了者を農業応援サポーターとして認定する。認定者は区内農家の畑で農家の手伝いや、区の農業振興事業等に従事する。	産業経済課	検討中	8月開講 ※通常は4月開講。コロナウイルスの影響のため	継続	8月中旬以降開講予定 ※令和4年度からは4月開講予定	継続	
67	野菜品評会	区内生産者の技術向上と交流を目的として野菜品評会を実施する。	産業経済課	夏野菜品評会 7月2日(会場:テクノプラザかつしか) 秋野菜品評会 12月2日(会場:テクノプラザかつしか)	夏野菜品評会実施 7月2日(会場:テクノプラザかつしか) 秋野菜品評会は中止	継続	夏野菜品評会 7月8日(会場:テクノプラザかつしか) 秋野菜品評会 12月8日(会場:テクノプラザかつしか)	継続	
68	料理教室等の開催	魚等の食材を使用し調理することにより、食の楽しさを学ぶとともに、食の安全、安心の観点から、自立した消費者になるように啓発する。	産業経済課 (消費生活センター)	・消費者連続講座 第3回「私達の食生活と食品ロス」9月4日(金) 予定 第4回「これだけは知っておきたい食品表示」9月9日(水) 予定 対象:区内在住、在勤、在学 定員:40人 会場:ウイメンズハル	・消費者連続講座 第3回「私達の食生活と食品ロス」9月4日(金) 実施15人 第4回「これだけは知っておきたい食品表示」9月9日(水) 実施11人 対象:区内在住、在勤、在学 定員:20人 会場:ウイメンズハル	継続	・消費者連続講座 第3回「食の問題、安全・安心等」9月3日(金) 予定 第4回「食品表示をめぐる現状と課題」9月8日(水) 予定 対象:区内在住、在勤、在学 定員:20人 会場:ウイメンズハル	継続	
69	食品放射能検査	区民が持ち込む食品等の放射性物質の有無を無料で検査する。	産業経済課 (消費生活センター)	対象:区内在住者 日時及び回数:令和2年4月から令和3年3月まで 最大25回25件の検査を予定 会場:ウイメンズハル2階 テスト室	令和2年度は希望者なく実施なし	継続	対象:区内在住者 日時及び回数:令和3年4月から令和4年3月まで 最大5回5件の検査を予定 会場:ウイメンズハル2階 テスト室	継続	
70	廃食用油再生利用促進事業	家庭からの廃食用油を回収し、環境にやさしいバイオディーゼル燃料等に再生利用することで、CO2排出量の削減を図る。	環境課	回収拠点 区内21カ所 バイオディーゼル燃料公用車使用台数 1台	回収拠点 区内21カ所 回収量:10,894kg バイオディーゼル燃料公用車使用台数 1台	継続	回収拠点 区内21カ所 バイオディーゼル燃料公用車使用台数 1台	継続	
71	葛飾区地域温暖化対策地域協議会事業 エコッキング教室	環境に配慮し、省エネにつながる調理方法について、体験しながら学ぶ。	環境課	エコッキング教室 2回 6月 16人 10月 16人 親子エコッキング教室 1回 8月 16人	新型コロナウイルス感染拡大状況を鑑み中止	継続	新型コロナウイルスの影響により事業の主催者が事業自体を廃止したため。	廃止	
72	フードドライブ事業	賞味期限が切れていない未開封の食品を、区民から集めて福祉団体等に寄付し、まだ食べられるのに廃棄されてしまう食品ロスの削減と未利用食品の有効利用を図る。	リサイクル清掃課	対象者:区民 日時:①10月4日、②未定、③未定 実施回数:3回 参加者数:各回100名前後 会場:①葛飾清掃工場、②未定、③未定 区主催以外に、地域団体の実施するフードドライブの支援を7回予定。	対象者:区民 区主催のフードドライブは、新型コロナウイルス感染症の影響により、中止。 区主催以外の地域団体の実施するフードドライブの支援は、5回実施。	継続	令和3年4月より、リサイクル清掃課にフードドライブの常設窓口を設置し、社会福祉協議会と連携して福祉施設や子ども食堂などにお渡しする。提供食品数(10月末現在):2,408個、178人、574kg 対象者:区民 日時:①11月20日、②11月21日、③1月8日、④1月9日、⑤2月6日 実施回数:5回 参加人数:各回30名前後 会場:①②ベルトーレ金町、③④奥戸総合スポーツセンター、⑤亀有リリオパーク/竜有公園 地域団体の実施するフードドライブの支援を4回予定。 (6月13日テクノプラザかつしか、6月27日かつしかエコライフプラザ、10月3日葛飾清掃工場でのフードドライブの実施は、新型コロナウイルス感染症の影響により、中止。)	充実	
73	食べきり・使いきりの啓発	東京聖栄大学協力による食材の食べきり・使いきりの啓発を地域への環境学習やチラシ配布等により行い、家庭ごみ(生ごみ)の減量を図る。	リサイクル清掃課	対象者:区民 ①エコライフプラザ通信への掲載、②大人向け環境学習での啓発、③区民向けチラシでの啓発、④イベント会場などでの啓発 実施回数:①3回(5月、9月、令和3年1月)、②18回(自治会向け12回、PTA向け6回)	対象者:区民 ①エコライフプラザ通信への掲載、②大人向け環境学習での啓発、③区民向けチラシでの啓発、④イベント会場などでの啓発 実施回数:①3回(5月、9月、令和3年1月)、②18回(自治会向け12回、PTA向け6回)	継続	対象者:区民 ①エコライフプラザ通信への掲載、②大人向け環境学習での啓発、③区民向けチラシでの啓発、④イベント会場などでの啓発 実施回数:①3回(7月、9月、11月)、②13回(自治会向け10回、出前講座3回)	継続	
74	使いきりクッキング講座	かつしかルールの「水きり、使いきり、食べきり」を実践するための身近な調理方法を学ぶ。	リサイクル清掃課	対象者:区民 回数:3回実施予定	対象者:区民 「集まれ料理男子」 令和3年3月13日実施 参加者:8人 「食べきり使いきりメニュークッキング動画」 令和2年度東京聖栄大学協力により作成、区Youtube掲載	継続	対象者:区民 回数:3回実施予定	継続	

事業No	推進計画事業・取組	事業内容	主管課	令和2年度実施内容	令和2年度実施状況	令和2年度取組の方向性	令和3年度実施内容	令和3年度取組の方向性	推進分野
75	かつしか食べきり協力店事業	区内飲食店に協力を呼び掛け、少量メニューの提供や量り売り・ばら売りを実施する店舗をホームページやイベントなどで広く区民に周知することにより、生ごみの減量を図る。	リサイクル清掃課	対象者:区内事業者 30店舗で実施予定	対象者:区内事業者 39店舗で実施	継続	対象者:区内事業者 46店舗で実施予定	継続	
76	食べきり・使いきりメニューコンテスト	食べきり・使いきりメニューを広く区民から募集し、東京聖栄大学教授に審査を依頼、最優秀賞含め10作品ほどを選定し、表彰します。受賞作品は広報かつしかをはじめ、様々な機会を通じてPRを行う。	リサイクル清掃課	対象者:在住・在学・在勤の方	対象者:在住・在学・在勤の方 応募時期:令和2年4月1日から7月27日 応募作品:29作品 発表:広報紙、区ホームページ、エコライフプラザ通信11月号、パネル展示(区役所2階区民ホール、区役所4階リサイクル清掃課、エコライフプラザ1階ロビー)	新規	対象者:在住・在学・在勤の方 応募時期:令和3年4月1日から7月26日 応募作品:21作品 発表:広報紙、区ホームページ、エコライフプラザ通信11月号、パネル展示(区役所2階区民ホール、区役所4階リサイクル清掃課、エコライフプラザ1階ロビー)	継続	
77	多文化理解講座	葛飾区には多くの外国人が住んでいるにもかかわらず、関わり方が分からず戸惑う区民も多い。外国の文化を知ることによって、外国人への理解を深め、身近に感じてもらい、国際交流事業への参加を促す。	文化国際課	①○○料理(国名未定) 対象者:区民 日時:未定 実施回数:1回(全2回講座) 参加人数:20人 会場:ウィメンズバル「調理実習室」 ②アニョハセヨ!韓国文化の魅力探求! 対象者:区民 日時:10月6日・13日・20日・27日 実施回数:1回(全4回講座) 参加人数:20人 会場:かつしかシンフォニーヒルズ「メヌエット」・ウィメンズバル「調理実習室」	①各国文化紹介「健康に役立つ中国の知恵(漢方等の講座)」/「ドイツの台所から」 対象者:区民、日時:1月30日/3月14日 実施回数:2回(各1回)、参加人数:19人/18人 会場:かつしかシンフォニーヒルズ「コンチェルト」/「ラベンダー」 ②アニョハセヨ!韓国文化の魅力探求! 対象者:区民 日時:10月6日・13日・20日・27日 実施回数:1回(全4回講座) 参加人数:22人 会場:かつしかシンフォニーヒルズ「コンチェルト」	継続	①各国文化紹介(ハンガリー) 対象者:区民 日時:未定 実施回数:1回 参加人数:20人 会場:かつしかシンフォニーヒルズ別館5階コンチェルト ②アニョハセヨ!韓国文化の魅力探求! 対象者:区民 日時:10月7日・14日・21日・28日 実施回数:1回(全4回講座) 参加人数:18人 会場:かつしかシンフォニーヒルズ別館5階コンチェルト	継続	
78	リスクコミュニケーション	保健所、食品衛生協会、消費者団体等との共催で、食の安全・安心に関する講演及び意見交換を行う。	生活衛生課	対象者:消費者、事業者 実施回数:2回 募集:広報かつしか、ホームページ等にて周知・募集 会場:保健所大ホール	実施していない(コロナによる感染拡大防止の為)	継続	対象者:消費者、事業者 実施回数:2回 募集:広報かつしか、ホームページ等にて周知・募集 会場:保健所大ホール	継続	
79	食のかわら版	食品衛生の基礎的知識や最新情報の提供紙(保健所、保健センターで配布)を発行する。	生活衛生課	対象者:消費者 発行回数:2回程度 配付場所:保健所、保健センター、子育て広場、消費生活センター、ホームページ	2回発行	継続	対象者:消費者 発行回数:2回程度 配付場所:保健所、保健センター、子育て広場、消費生活センター、ホームページ	継続	
80	食品衛生についての出張講習会	食中毒予防など身近な食品衛生についての講習会を、申込者の希望する会場で実施する。	生活衛生課	対象者:消費者 募集:ホームページ、広報かつしか等にて周知・募集 会場:申込者の希望する会場	依頼がなかったため、実施なし	継続	対象者:消費者 募集:ホームページ、広報かつしか等にて周知・募集 会場:申込者の希望する会場	継続	
81	食品中の添加物についての検査	区民が疑問をもった食品中の添加物について、検査を実施する。	生活衛生課	対象者:消費者 募集:広報かつしか、ホームページにて周知・募集	依頼がなかったため、実施なし	継続	対象者:消費者 募集:広報かつしか、ホームページにて周知・募集	継続	
82	葛飾区の食文化を学ぶ	葛飾区の伝統的な食文化の研究と普及を目的に、区内の野菜を使った料理や聞き取り調査を行う。	生涯学習課(郷土と天文の博物館)	休止	コロナウイルス感染症対策のため、普及事業が減少したため、近隣自治体料理や調理に関する資料を収集した。	継続	令和2年度の食文化調査の継続	継続	・食の安全・安心・環境のための食育
83	米つくり体験教室	博物館前の田んぼで葛飾区で江戸時代から栽培された品種「タロベエモチ(もち米)」を栽培し、稲作体験(田植え・雑草とり・稲刈り・脱穀)を体験する。また、年末には、葛飾区の伝統的な正月行事を学ぶために、餅つきや、鏡餅つくり、経巻の試食、可食部以外の稲わらを使ってわら細工などの体験学習を行う。	生涯学習課(郷土と天文の博物館)	対象:小中学生とその保護者 30人 実施時期:6月～12月 12回 会場:博物館	コロナウイルス感染症対策のため、4月から7月までの活動中止。 8月のかかし作りから再開。各回15人までに参加者をしぼり、2回に分けて開催。	新規	対象:小中学生とその保護者 30人 実施時期:8月～12月 5回(のべ104人) 会場:博物館講堂、田んぼ ※新型コロナウイルス感染症対策のため、4月～7月までの活動を中止。8月、9月、10月実施。11月、12月実施予定。	継続	・食の安全・安心・環境のための食育